

令和2年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修募集要項

【障害者福祉施設等管理者コース・従事者コース】

1 目的

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の趣旨に鑑み、障害者虐待の問題について、障害者福祉施設等の管理者及び従事者の理解を深める。

2 受講対象者等

(1) 受講対象者及び募集定員

(ア) 障害者福祉施設等管理者コース

【受講対象者】 東京都内の障害者福祉施設等の管理者（法人代表者、施設長等）で、所属における障害者虐待防止・権利擁護研修実施の責任を担う方

【募集定員】 第1回：150人 第2回・第3回：200人（計550人）

(イ) 障害者福祉施設等従事者コース

【受講対象者】 東京都内の障害者福祉施設等の従事者で、所属において障害者虐待防止・権利擁護責任者として研修の企画・運営を担う方（サービス管理責任者や支援計画の作成担当者等）

【募集定員】 第1回～第3回：150人 第4回：200人（計650人）

※本研修受講者は、所属において今回の研修内容について伝達研修を実施し、報告書を提出していただく予定です。（報告書様式は受講決定者に対して後日送付します。）

(2) 実施主体

東京都

※公益財団法人東京都福祉保健財団が東京都より委託を受けて研修を実施します。

(3) カリキュラム

別紙1「カリキュラム」(案)のとおり ※一部変更となる場合があります。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記のとおり、内容と実施方法を変更して実施します。

- ① 講義は別紙1「カリキュラム」(案)のみ、3科目計2時間半程度でオンライン講義により実施します。受講に必要な視聴推奨環境（別紙3「オンライン講義受講で推奨するシステム要件」）をご確認の上お申込みください。すべての講義の視聴を当財団から確認できない場合は、修了とは認められませんのでご注意ください。
- ② ①以外の講義及び演習については、今年度の実施を見送ります。

(4) 研修日程等

別紙2「研修日程一覧」のとおり

(5) 研修参加費用

本研修の受講料は無料です。

ただし、オンライン講義の視聴環境の確保等については、自己負担となります。

3 応募方法等

(1) 必要書類

ア 受講者推薦及び申込書

「令和2年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修受講者推薦及び申込書(以下、「申込書」)」に必要事項を記入し、必ず事業所の代表者から推薦を受けてください。

【注意事項】

- (ア) 申込は1名につき1コースのみです。
- (イ) 希望する日程欄には、受講可能な日程に第1希望から(最大)第3希望まで希望順に番号を記入してください。
- (ウ) 従事者が管理者コースを申込み場合は、申込書に受講理由を記入してください。

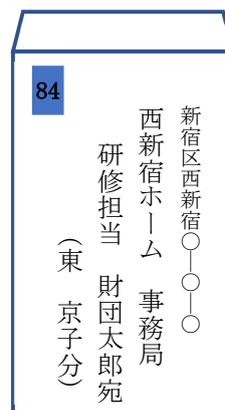
イ 返信用封筒(長3サイズ)

宛名(受講希望者個人名宛もしくは研修担当者宛)を明記し、84円切手を貼ってください。

※必ず申込者1名につき1枚を同封してください。

受講決定通知の発送に使用します。

※研修担当者宛の場合は、受講希望者の個人名をカッコ書きで記入してください。(右記記入例参照)



返信用封筒記載例

(2) 提出方法

上記(1)の応募必要書類を事業所等で取りまとめて一括で下記申込先まで郵送にてお申込みください。(電話及びファクシミリによる申込は無効となりますのでご注意ください。)

【郵送先】

〒163-0718 東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル18階
公益財団法人東京都福祉保健財団人材養成部
福祉人材養成室 障害者支援研修担当 服部宛

(3) 提出期限等

令和2年7月21日(火) 必着

期限を過ぎての申込や、書類不備等については受付できませんので、ご注意ください。

(4) 留意事項

(ア) オンライン講義の視聴環境は、推薦する事業所が責任をもってご確認の上、お申し込みください。受講に必要な視聴推奨環境は、別紙3「オンライン講義受講で推奨するシステム要件」をご確認ください。

当財団の責による事由以外で視聴できない場合は、いかなる理由でも修了は認められませんので、ご了承ください。

(イ) 研修受講にあたり、配慮すべき事項(手話通訳等)がある場合には、お申込みの前に下記問い合わせ先にご連絡をお願いします。

4 受講決定通知

受講者の決定及び通知については、3(1)イの返信用封筒にて各個人宛てに発送しますので、各個人より所属の管理者等へのご報告をお願いします。

なお、受講決定及び通知時期は、8月末の送付を予定しています。

【注意事項】

- (ア) 応募者が多数の場合は、ご受講いただけない場合もありますのであらかじめご了承ください。
- (イ) 受講決定可否通知の送付予定日を過ぎてもお手元に届かない場合には、お手数ですが担当までご連絡ください。
- (ウ) 受講決定されたのち、事前に連絡なく研修当日に欠席した事業所につきましては、次回以降の受講決定の際に優先順位が低くなりますので予めご了承ください。

5 東京都福祉保健財団ホームページへの様式掲載について

研修の募集案内及び申込様式等については、下記アドレスでダウンロード可能です。

【東京都福祉保健財団 東京都障害者虐待防止・権利擁護研修事業ホームページ】

<http://www.fukushizaidan.jp/116shougai/gyakutaiboushi.html>

6 個人情報の取扱いについて

受講者推薦及び申込書に記載された個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、当該研修業務管理及び同修了者名簿の登載業務以外の目的で利用することはありません。

7 問合せ先

公益財団法人 東京都福祉保健財団 人材養成部

福祉人材養成室 障害者支援研修担当

(電話) 03-3344-8551 (DI) / (ファクシミリ) 03-3344-7281

(メール) syougai@fukushizaidan.jp

令和2年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修 カリキュラム(案)

【管理者コース】

種別	講義内容
講義1	障害者虐待防止法の理解と虐待事案について
講義2	障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止について
講義3	施設・事業所における虐待防止体制の整備

【従事者コース】

種別	講義内容
講義1	障害者虐待防止法の理解と虐待事案について
講義2	障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止について
講義3	施設・事業所における虐待防止研修の進め方

※内容については、一部変更となる場合があります。

令和 2 年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修
 (障害者福祉施設等管理者コース・従事者コース) 研修日程一覧 (案)

<管理者コース>

	開催日	時間	定員	方法
第 1 回	令和 2 年 1 0 月 1 日 (木)	13 : 30 ~ 16 : 00	150 人	オンライン講義
第 2 回	令和 2 年 1 0 月 6 日 (火)	9 : 30 ~ 12 : 00	200 人	
第 3 回	令和 2 年 1 0 月 2 3 日 (金)	16 : 00 ~ 18 : 30	200 人	

<従事者コース>

	開催日	時間	定員	方法
第 1 回	令和 2 年 1 0 月 2 日 (金)	13 : 30 ~ 16 : 00	150 人	オンライン講義
第 2 回	令和 2 年 1 0 月 7 日 (水)	9 : 30 ~ 12 : 00	150 人	
第 3 回	令和 2 年 1 0 月 8 日 (木)	13 : 30 ~ 16 : 00	150 人	
第 4 回	令和 2 年 1 0 月 2 2 日 (木)	16 : 00 ~ 18 : 30	200 人	

※応募状況により、希望した日程で受講決定できない場合があります。予めご了承ください。

オンライン講義受講で推奨するシステム要件

1 システム要件

【必須環境】

- インターネット接続：有線または無線ブロードバンド（3Gまたは4G/LTE）
- スピーカー：内蔵、USB プラグイン、またはワイヤレス Bluetooth

【推奨環境】

- ウェブカメラまたは HD ウェブカメラ-内蔵または USB プラグイン

2 サポートされるオペレーティングシステム

- MacOS 10.7 以降を搭載の Mac OS X
- Windows 8（8.1）またはそれ以降
- Ubuntu 12.04 またはそれ以降
- Mint 17.1 またはそれ以降
- Red Hat Enterprise Linux 6.4 またはそれ以降
- Oracle Linux 6.4 またはそれ以降 他

3 サポートされるタブレットおよびモバイルデバイス

- Win 8.1 を実行する Surface PRO 2 又はそれ以降
- iOS と Android デバイス
- BlackBerry デバイス

4 サポートされるブラウザ

- Windows：IE7+、Firefox、Chrome、Safari5+
- Mac：Safari5+、Firefox、Chrome
- Linux：Firefox、Chrome

5 プロセッサおよび RAM の要件

	最低	推奨
プロセッサ	シングルコア 1Ghz 以上	デュアルコア 2Ghz 以上（i3/i5/i7 または AMD 相当）
RAM	該当なし	4Gb

注意：Linux は、OpenGL 2.0 以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカード必要とします。

6 帯域幅の要件

オンライン講義で使用する帯域幅は、参加者のネットワークが 3G、WiFi、または有線環境に応じて自動的に調整されます。

ウェビナー参加者に推奨される帯域幅：

- ビデオサムネイル有りの 画面共有の場合：50-150kbps（下り）

注意：システムによってサポートできるデバイスは異なります。事前に確認する場合は、研修前に開催予定のテスト会議室をご利用ください。